

地域計画

策定年月日	令和7年3月27日
更新年月日	令和7年10月22日 (第1回変更)
目標年度	令和15年度
市町村名 (市町村コード)	恵那市 (212105)
地域名 (地域内農業集落名)	中野方町地域 (10区、9区、8区、6区、5区、1区、2区、3区、4区、7区、11区)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	205.9 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	196.1 ha
② 田の面積	64.5 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	131.6 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	- ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	- ha
(参考)区域内における65才以上の農業者の農地面積の合計	- ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	- ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

- ・中野方町の農業は、標高410m～610mの典型的な中山間地域。町の中央を中野方川が流れ、山裾から盆地にかけて農地と集落が形成されている。
- ・地域の農振農用地面積は319.5haで、一部において農地中間管理機構による圃場整備場や県単・県営圃場整備事業による生産基盤の改良が進められている。
- ・中野方町は第2種兼業農家が大半を占めており、令和6年9月における人口は1,377人、高齢化率は43.2%となっている。
- ・農地集積の主な担い手である農事組合法人アグリアシスト中野方の受託面積は、農業従事者の高齢化や耕作不能者の増加に起因して年々拡大傾向にある。
- ・グリーンピア跡地には6,300本の栗が植栽されており、恵那市の名産品である栗菓子の原料として供給されている。
- ・イノシシ、サル、シカによる獣害が増加しており、対策が求められている。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

- ・圃場、進入路、水路等の施設整備を推進し、営農組織が受託しやすい農地環境の整備を進めるとともに、獣害対策を継続する。
- ・つなぐ棚田遺産に認定されている地域特性を活かした“中野方さかおり棚田米ブランド”を拡大し、農産物の高付加価値化を推進する。
- ・栗栽培においては省力化・効率化のためスマート農業を推進する。また、一次加工の実施、栗菓子事業者と連携した新品種の規模拡大に取り組むことで所得の拡大を図る。
- ・農産物の加工拠点の整備、加工品の新たな販路拡大を検討し、地域内での産業連携と6次産業化を推進する。
- ・移住者を中心に関心の高い有機農業やオーガニック農業を地域における農業の特徴の一つとして支援していく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
農地バンクへの貸付けを進めつつ、担い手(アグリアシスト中野方、中野方第一集落営農、認定農業者)への農地の集積・集約化を基本としつつ、担い手の農作業に支障がない範囲で農業を担う者により農地利用を進める。			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	33	%	将来の目標とする集積率 62 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
アグリアシスト中野方、中野方第一集落営農への集団化を図る。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
当地域内の農用地は、アグリアシスト中野方と中野方第一集落営農が担っていく。
(2)農地中間管理機構の活用方法
原則として、地域内の農地は農地バンクに貸し付ける。
(3)基盤整備事業への取組
当地区内にて、農地中間管理機構関連農地整備事業を実施することで耕作や水管理等の条件を改善し、中心経営体への農地の集積・集約化を加速させていく。 また、排水不良の農地は、暗渠排水の整備を行う。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
アグリアシスト中野方と中野方第一集落営農を支える従事者の育成を進めるとともに、地域内外から多様な人材を募り担い手として育成していく。 移住者を含め就農希望者に対し農業への定着に向けた支援活動を行う。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
集積できていない農地で、所有者が管理できない農地については、一部又は全部の農作業について積極的に作業委託を進める。 防除作業など集団で実施することにより効率化が見込める農作業については、作業委託を進める。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)					
☒ ①鳥獣被害防止対策	☒ ②有機・減農薬・減肥料	☒ ③スマート農業	☐ ④輸出	☒ ⑤果樹等	
☐ ⑥燃料・資源作物等	☒ ⑦保全・管理等	☒ ⑧農業用施設	☐ ⑨耕畜連携	☐ ⑩その他	
【選択した上記の取組内容】					
①鳥獣被害防止対策 獣害防止柵の保全を図り、獣害防止についての町民全体の意識を高めていく。					
②有機・減農薬・減肥料 高機能バイオ炭を活用したグリーンな栽培体系を普及していく。移住者を含め有機農業による就農希望者に対し農業への定着に向けた支援活動を行う。					
③スマート農業 省力化を主な目的としてスマート農機具の導入を推進する。					
⑤果樹等 栗の栽培面積を拡大し、水稲との複合経営による所得の安定を図る。					
⑦保全・管理等 日本型直接支払交付金を活用し、農道、水路、圃場の適切な維持管理を推進する。					
⑧農業用施設 加工施設の整備と地域内の団体による運営主体を検討する。					

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度: 令和 15 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図 上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	0経営体		0 ha	0 ha		0 ha	0 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する
集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は
「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積
を記載してください。
3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、
経営面積に含めてください。
5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努め
てください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。
注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。
注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。
また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。
必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 15 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	認農	(農)アグリアシスト中野方	水稻等	30.6 ha	ha		30.6 ha	ha	
2	認農		露地野菜	0.8 ha	ha		0.8 ha	ha	
3	認農	(株)アルナックス	ブルーベリー	0.5 ha	ha		0.5 ha	ha	
4	認農	(株)えな笠置山栗園	栗	0.4 ha	ha		0.4 ha	ha	
5	認農		水稻	2.7 ha	ha		2.7 ha	ha	
6	利用者			1.0 ha	ha		1.0 ha	ha	
7	利用者			0.9 ha	ha		0.9 ha	ha	
8	利用者			5.7 ha	ha		5.7 ha	ha	
9	利用者			0.8 ha	ha		0.8 ha	ha	
10	利用者			0.2 ha	ha		0.2 ha	ha	
11	利用者			2.9 ha	ha		2.9 ha	ha	
12	利用者			0.8 ha	ha		0.8 ha	ha	
13	利用者			3.3 ha	ha		3.3 ha	ha	
14	利用者			2.5 ha	ha		2.5 ha	ha	
15	利用者	(有)サポートひがしみの		1.7 ha	ha		1.7 ha	ha	
16	利用者	農)中野方第一部営農組合		13.0 ha	ha		13.0 ha	ha	
17				67.8 ha	ha		67.8 ha	ha	

